

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ふらっと富谷		公表日			R8年	2月	10日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8		基準以上の支援室の広さになっており、十分過ごせる広さとなっております。				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	8		配置基準に合わせて配置し、ご利用者様の状態に合わせて職員を個別に配置等しております。				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	3	分かりやすいよう掲示しており、使いやすいよう考慮しています。	施設の構造上2階建てなので、バリアフリーにはなっていません。車いすの方がご利用される場合の手順、方法の確立をしていきます。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8		日々の清掃にて清潔に、心地よく過ごせるよう心掛けています。				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8		落ち着いた時には別の部屋で過ごせるよう配慮しています。				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8		毎日事前ミーティングにて本日の目標設定と振り返りミーティングを行い、支援目標を達成できるよう、職員全員が参加し、いつでも見ることが出来る様記録しています。				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		今年が開所初年度になりますので、今回が初となります。	今回の結果を真摯に受け止め、業務改善に繋げて行きたいと思います。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		日々のミーティングや月1回の全体会議、職員面談を1年に2回行い、職員の意見を言っていただく機会を作っております。				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	5	現在行っていません。	今後行えるよう配慮していきます。			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8		月1回の会議にて研修を行っており、様々な研修を資質向上の為行っております。				
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8		ホームページにて公表しております。				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8		保護者面談や日々のご利用者様の状態の把握や聞き取りからアセスメントを行い、計画を作成しております。				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		支援計画作成前には支援会議、ケース会議を行い、職員全員で支援計画を検討、作成しています。				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		作成後に全職員が確認出来る様配慮しており、日々の活動に取り入れています。				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8		発達検査の情報を保護者様から共有していただく他、日々の状況を細かく記録しています。				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8		ご利用者様の年齢や状況に合わせ、それぞれに合った支援計画を立てさせていただいております。				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8		ミーティングにてプログラムを立案し、担当者が立てた企画を更にミーティングにて確認を行っています。				

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8		日々活動を工夫し、色々な活動、体験が出来るよう配慮しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8		日々の活動にて個別の活動、集団活動を分けて行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8		必ず事前ミーティングを行っております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8		支援後に必ず振り返りミーティングを行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		日々の記録を取り、支援会議に使用しております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8		定期的に行っております。職員間で案として作成後、保護者様と内容を共有し、訂正や追加を行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	8		週ごとに活動のテーマを変え、それぞれを組み合わせながら行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8		自分で選択して決めることが出来るような支援プログラムを組んで行っております。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		担当者が参加し、情報共有を行っています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1	関係機関と情報共有を行い、連携を取れるようにしています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8		ご家庭や学校に直接連絡を取る等、日々の送迎時に予定の確認を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8		新１年生がご利用される場合は、ご利用が通っていた保育園や幼稚園に連絡を取り、情報共有に努めています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	5	開所から卒業者が未だいない為、実施していませんが、情報共有出来るよう準備をしています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	3	定期的に連絡を取り、連携を図り、研修にも参加できるよう職員に通知し、参加できるようにしています。	助言や研修を受けられるよう、周囲の施設と連携を強化していきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	5	児童館等との交流は出来ていませんが、公園、外出活動などで交流する機会があります。	交流の機会を設けられる様、外部に働きかけて行きたいと思います。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	8		参加しているが、参加できないことも多くあります。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8		送迎時や連絡帳を通して、日々の様子を伝え、共有している。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	3	送迎時や面談時に支援内容を共有すること等は行っていますが、講義やロールプレイを行うようなことはしていません。	今後更に情報提供できるよう努めて参ります。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		ご契約時に説明するよう心掛けています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		面談時や担当者会議時に行っております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8		保護者様との面談時に同意を得ております。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		送迎時や面談時に、ご家庭での困っていることを聞き、アドバイスできるよう努め、全職員に周知できるよう配慮しています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	3	泉事業所では行っていましたが、今年度、富谷事業所では行っておりません。	今年度は新規オープンしたばかりということもあり、開催できませんでしたが、来年度は開催予定です。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8		苦情があった際、全体に周知できるようツールを使用し、対応できるよう配慮しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8		毎月通信を発行し、活動内容が分かるよう配慮しています。 月に1回、通信や予約票を発行し、SNSも積極的に更新させて頂いております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		日々取り扱いに注意しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		それぞれのご利用さまに合わせて意思疎通を図れるよう配慮しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	6	地域のイベントに参加することは1度出来ましたが、招待することは出来ていません。	今後招待できるイベントを開催したり、町内会と連携できるよう努めて参ります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8		各マニュアルを周知し、定期的に研修、訓練を行うようにし、ご契約時にご家庭にもご説明させていただいております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8		BCPを策定し、委員会の開催、周知を月1回行われている会議での周知、訓練の実施をしております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8		ご家庭からいただいております情報シートにて確認しております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8		上記同様、ご家庭からいただいております情報シートにて確認、保護者様と情報共有し、アレルギー対策をしております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8		安全計画を策定し、日々の安全点検や管理、訓練を実施しています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8		ご契約時に説明するよう心掛けています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		何かあった場合は作成し、定期的に行われる会議にて周知しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8		入社時及び定期的に研修を行い、虐待防止委員会を設置し周知、研修を行っています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8		身体拘束記録を作成し、業務終了後に必ず記入し、保護者様にも共有し、支援計画にも記載しております。	